

# Ⅶ 異動届出書の記入例（普通徴収に切り替える場合）

## 給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

		年度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
練馬区長 殿		所在地	〒123-4567 東京都〇〇区××1-2-3		特別徴収義務者 指定番号	0060000000			
令和〇〇年〇〇月〇〇日提出		フリガナ	マルバツショウジカブシキガイシャ		宛名番号	1			
給与支払者		氏名または名称	〇×商事株式会社		担連	〇〇課〇〇係			
個人番号 または法人番号		111111111111111111		当絡	氏名 練馬 花子				
				者先	電話 00-0000-0000 内線 (111)				
フリガナ		ネリマ イチロウ		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収 税額の徴収方法	
氏名		練馬 一郎		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	1. 退職 2. 転勤 3. 退職・長 4. 死 5. 支払少額 6. 合併・解 7. その他 [事由・理由]	3. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	
生年月日		昭和55年5月5日		6月	9月	6年	右から 番号を 記入	3	
個人番号		22222222222222		8月	5月	8月		2	
受給者番号		0123456789		21,000		31日		1	
1月1日 現在の住所		練馬区〇〇4-5-6		84,000		63,000		1	
異動後の 住所		〇〇区〇〇1-1-1		円		円		円	
1. 特別徴収継続の場合		特別徴収義務者 指定番号	新規 法人番号		新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を ____ 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。				
2. 一括徴収の場合		所在地	〒		徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 ____ 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。		
理由		1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		月 日		円			
3. 普通徴収の場合		1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与または退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため		※ 区記入欄					

税額通知書の受給者  
番号を記入してくだ  
さい。

税額通知書の住所を  
記入してください。

税額通知書の特別徴  
収税額を記入してく  
ださい。

異動者の税額を何月  
から何月まで徴収し  
たか合計額を記入し  
てください。

(ア) の特別徴収税額  
から (イ) の徴収  
済額を差し引いた額  
を記入してください。

1 ~ 3 の該当する  
数字を記入してくだ  
さい。

税額通知書の特別徴  
収義務者指定番号と  
宛名番号を記入して  
ください。

異動届出書の内容に  
ついて応答できる方  
の氏名・連絡先を記  
入してください。

3を記入してください。

該当する数字を記入  
してください。  
また、「7.その他」  
を記入する場合は、  
事由・理由の欄も記  
入してください。

退職・転勤等の異動  
が生じた年月日を記  
入してください。